

## 平成二十年度各会計決算議案の質疑について

平成二十年度の各会計決算議案二十一件が上程され、九月二十九日(火)の本会議で決算質疑が行われた後、それぞれ各常任委員会に審査付託されました。(左記の議案名は「平成二十年度」を省略しています。)

- 議案第二十五号 津山市一般会計歳入歳出決算
- 議案第二十六号 津山市磯野計記念奨学金特別会計歳入歳出決算
- 議案第二十七号 津山市食肉処理センター特別会計歳入歳出決算
- 議案第二十八号 津山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 議案第二十九号 津山市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算
- 議案第三十号 津山市下水道事業特別会計歳入歳出決算
- 議案第三十一号 津山市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
- 議案第三十二号 津山市老人保健特別会計歳入歳出決算
- 議案第三十三号 津山市全本明正奨学金特別会計歳入歳出決算
- 議案第三十四号 津山市介護保険特別会計歳入歳出決算
- 議案第三十五号 津山市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算
- 議案第三十六号 津山市土地取得造成事業特別会計歳入歳出決算
- 議案第三十七号 津山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- 議案第三十八号～四十三号 津山市吉見山財産区会計・大崎財産区会計・田邑財産区会計・高田財産区会計・東一宮財産区会計・河辺財産区会計歳入歳出決算
- 議案第四十四号 津山市水道事業会計決算
- 議案第四十五号 津山市工業用水道事業会計決算

### 決算委員会の日程

- 総務文教委員会 10月1日(木)、10月6日(火)
- 厚生委員会 10月14日(水)
- 産業委員会 10月27日(火)
- 建設水道委員会 10月20日(火)



## 競争と格差で教育を歪めるな



日本共産党津山市議団 久永良一

**質問** 学校教育を格差と競争で歪めることとなる学校選択制に父兄、住民から強い反対の声が上がり、市教委は「凍結」としている。きっぱりと断念すべきだ。  
**答弁** 当分の間「凍結」するとしたところである。時代の流れ、地域の意識変化により検討する。

**質問** 五十九億円も使って毎年実施している全国学力テストは税金の無駄使い、子どもの学力は抽出調査で十分だ。公表をめぐって混乱と競争が起きている。中止すべきだ。

**答弁** 調査結果を積極的に活用し、効果も出ている。

**質問** 津山市が負担している県立施設の維持管理費、県道路工事負担金の見直しを行う時期がきた。

**答弁** 県に見直しを求めていく。

## 二十年度の決算を踏まえて、津山市の財政運営の方向は



日本共産党津山市議団 末永弘之

**質問** 平成二十年度決算は、単年度だけ見ると二億四千万円の赤字決算となっている。財政力指数も全国平均より悪化しているが、将来の見通しは。  
**答弁** 政権交代でどう変化するか見通しがたかない。地域主権へ向けて地方財政の自由裁量制度に期待している。

**質問** ゴミ処理施設建設予定地の領家町内会は、最終処分場はいらないと主張していたが、公募の条件に反するのではないか。何故、そうなったのか。  
**答弁** 領家町内会に最終処分場の受け入れに懸念の声があったが、その後受け入れを決定していただいた。

**質問** 領家町内会は正式な「申請者」ではなかった。久米連合町内会が申請主体であった。だから、三点セットの一つを不必要と主張したもので、申請手続きがおかしいと指摘をしておく。

政治家に対し、寄付を出すように勧誘や要求することは禁じられています。